

年末年始の「ごみ収集」と「直接持ち込み」

期 日	ごみ収集	し尿くみ取り	個人での直接持ち込み	
			燃やす・可燃性粗大ごみ クリーンの森合志 ☎096(248)0330	資源物・不燃物・不燃性粗大ごみ 環境美化センター ☎096(293)1222
24日(土)	休 み	平常どおり	8:30～17:00 年末特別開放日	
25日(日)	休 み	休 み	8:30～17:00 年末特別開放日	
26日(月)	平常どおり	要予約(※④)	8:30～12:00、13:00～17:00	平常どおり
27日(火)	平常どおり	要予約(※④)	8:30～12:00、13:00～17:00	平常どおり
28日(水)	平常どおり	要予約(※④)	8:30～12:00、13:00～17:00	平常どおり
29日(木)	平常どおり	休 み	8:30～17:00 年末特別開放日	
30日(金)	平常どおり	休 み	8:30～17:00 年末特別開放日	
31日(土)	休 み	休 み	8:30～17:00 年末特別開放日	休 み
令和5年1月 1日(日)～3日(火)	休 み	休 み	休 み	
4日(水)から	平常どおり	平常どおり	8:30～12:00、13:00～17:00 平常どおり	

※注意事項

- ①ごみ収集が休みの期間は、絶対にごみを出さないでください。
- ②特別開放日は、正午から午後1時の間も持ち込み可能です。
- ③個人でクリーンの森合志や環境美化センターに持ち込む場合は、受付時間が午後5時までのため、時間に余裕を持ってお願いします。搬入量に応じて処分手数料が必要な場合もあります。詳しくは、ごみカレンダーをご覧ください。
- ④年末に「し尿くみ取り」を依頼する場合は、12月23日(金)午後5時までに、(有)日野環境☎096(293)2156にご連絡ください。
- ⑤ごみ搬入車両は4トン車以下に限ります。

株式会社ネクストライン

システムはシンプルが一番です

システム開発風景

私たち株式会社ネクストラインは、まだクラウドという概念のなかった会社発足時より20年以上、プライベートクラウドによる基幹業務システムの構築と提供を一手に引き受けております。業務対象は多岐にわたり、卸売業、小売業、製造業、運輸業、倉庫管理、通信販売、POSレジなどさまざまな業種でお客様のパートナーとして事業を展開しております。

弊社保有のサーバーで一元管理をしておりますので、お客様には煩わしい切り分け作業もなく「システム」という括りでご利用頂いております。

お客様の「こういうことがしたい」を元に、最短でシンプルに、結果、最適なシステムを創ることが弊社の目標です。

本社の外観

【企業概要】

- 所在地 大津町岩坂 3258-10
- 業 種 情報システム業
- 従業員数 11人
- 事業内容 顧客業務システムの開発・保守・運用サービスの提供、クラウドを利用した情報システムのインテグレーションサービス
- 連絡先 ☎096(292)2368
- ホームページ <http://www.nextline.co.jp>

株式会社ネクストライン

●問い合わせ
役場人権推進課 人権推進係
☎096(293)0863

■12月4日から10日は人権週間です

●12月10日は「人権デー」
昭和23年12月10日、国際連合第3回総会において、すべての人民とすべての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されました。「世界人権宣言」は、基本的人権尊重の原則を定めたものであり、初めて人権保障の目標や基準を国際的にうたった画期的なものです。また、国際連合は昭和25年、人権宣言採択を記念して、12月10日を「人権デー」と定め、加盟国などに人権思想の啓発のための行事を実施するよう呼びかけています。

日本では、毎年、12月4日から10日までを「人権週間」と定め、全国的に人権啓発活動を行っています。

●身近な人権啓発活動
町では、人権週間にあわせて、毎年12月の第1土曜日に「人権を考えるみ

んなのつどい」を開催しています。今年も12月3日に開催しますが、当日の様子は、ホームページで配信することにも、後日、期間限定で視聴ができます。詳しくは、町ホームページをご覧ください。

また、大津町以外にも、熊本県をはじめ、それぞれの自治体で、講演会やパネル展など、さまざまな人権啓発活動が行われています。県内の人権啓発活動の予定は、県ホームページから確認できます。

この機会に、自分の、そして周りの人の人権について、改めて考えてみましょう。

昨年の「人権を考えるみんなのつどい」は文化ホールで行いました。

県ホームページはこちら▼

オースティンが日本の文化とアメリカの文化を比較して紹介する「CROSSING CULTURES」コーナーの第7回は、アメリカの「クリスマス」を紹介します。また、アメリカで使われていることわざも紹介します。ぜひ使ってみてください！ Let's learn a "KOTOWAZA"!

メリークリスマス！プレゼントはなにもらう？

子どもの頃、私が一番好きな遊び道具はレゴでした。クリスマスには必ず両親とサンタさんに「もっとレゴを買って！」とお願いして、宇宙船や街などを作って遊んでいました。アメリカでは、クリスマスの朝、子どもたちが早起きして興奮するという文化的イメージがあります。子どもたちは兄妹や両親のもとに駆け寄り、「サンタクロースが来たよ」と起こします。これは、日本の子どもたちも共通して体験することだと思います。

アメリカは多様性に富んでいるので、各家庭でクリスマスの伝統があります。ある家族は、キャンディーで満たされたピニャータを棒で打ちます。私にとって、クリスマスのような祝祭日の素晴らしさは、それぞれの家族や文化の異なる伝統のす

べてにあると思います。私の家族はいつも同じ卵と肉のキャセロールを作り、朝、プレゼントを開ける前に一緒に食べました。アメリカでは、子どもや孫と一緒に自分たちの家族の伝統を作ることを楽しみにしている人がたくさんいます。

▲天井に吊るされたピニャータを打つ

Let's learn a KOTOWAZA

イッツ ノー ユース クライニング オーヴァー スピルド ミルク
英文 It's no use crying over spilled milk.
訳 覆水盆に返らず
意味 一度したことは取り返しがつかないこと。一度失ったチャンスは二度と取り戻せないことを意味する。